

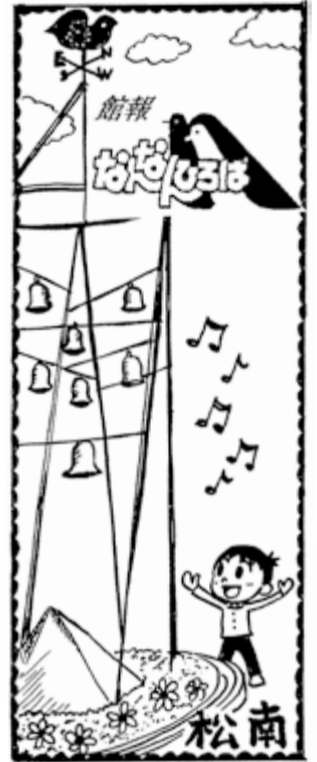
町のリビング・縁側
右は建設委員が当初から描いたビジョンです。「敷居の低いたまり場」を造りたかったのです。洒落た外観、大・



「50年後への植樹」を合言葉に進めた公民館が竣工しました。関係機関・事業所及び町会員の皆様、本当に有難うございました。

心ゆるせる町に
双葉町会町内公民館長
白澤 幸男

双葉町公民館、完成！



大勢の皆様が利用した会議室



小ホールとキッチン、濡れ縁などはその表れです。町会諸団体の会議や研修、サークル活動、料理教室・居酒屋公民館などでフル活用してください。大歓迎です。同時にふと立ち寄る「憩いの場」はどうでしょう。子供たちの学習室などにも提供します。分断・孤立といわれる現代、「心ゆるせる町」にしたいのです。

安心・安全な町
堅牢な鉄骨造りのため、総工費は約9300万円という高額でした。それを凌いだのは、町会の結束です。金銭面では町会員の遅滞ない拠出金や望外の事業所寄付です。ご厚志はそれだけではありません。工事中の備品倉庫を提供された町会の皆様、備品の搬出搬入に汗を流していただいた皆様も、陰の底力でした。加えて株サクセン様からの井戸の寄贈は、防災は無論、日常に潤いを添えてくれました。諸々の心の通い合いが公民館を建設したのです。

手押しポンプの試運転



松本文通安全協会南松本支部60周年記念事業を終えて

支部統括 浦野 正實

昭和39年4月支部創立、本年60周年記念事業を2月1日に開催できました。事業は交通安全教室開催、記念リーフレット「歩み」の発行、記念懇親会を開催しました。

交通安全教室は松南地区町会連合会の後援を賜り、松本市交通部自転車推進課、宮田保育園、南松本保育園の園児有志の方及び職員の方、高宮交番所長の講話、合唱を行いました。そしてミュージックチームアイの演奏をお願いし、参加者75名もお楽しみいただけたことと思います。

運営にあたりボランティア松南の方々にご協力いただきました。支部役員諸先輩の継続、努力により、60年間の活動で今日を迎えられ感謝します。現在支部役員は各町会の役員2名の方に参加いただき役員を構成しています。年々役員交代で慣れるまでご苦勞も多いと思いますが、地域で交通弱者といわれる将来を担う子どもたち、そして高齢の方を交通事故から守れるよう活動します。

支部事業は年4回の交通安全運動(街頭指導啓発、チラシ配布、自転車運転指導)と小学生、保育園の交通安全教室、スクールゾーン通行啓発などを実施しています。今後道路交通法の改正等啓発と安全運転ルールの周知など「安心安全な街づくり」に努力します。何卒、ご協力、ご支援をお願いします。



ミュージックチームアイの皆様の演奏



2月22日、今年度で2回目となる居酒屋町内公民館が松本1丁目町会町内公民館で盛大に行われました。松南地区の居酒屋町内公民館はコロナ禍のため、しばらく休止しており、昨年の7月に芳野町町内公民館で久しぶりの再開です。町会役員の乾杯のもと和気あいあいとした雰囲気の中で、お酒やジュースを酌み交わしました。いろいろな話題やカラオケに時がたつのも忘れ、大変盛り上がりしました。(川上正彦)

大盛況、居酒屋町内公民館



松南地区のできごと

3/2 軽スポーツのつどい



2/5 体操教室



3/2 子ども食堂・餅つき



▶うまくつけたかな



▶ぺったん、ぺったん

コラム松南

●「思うこと」●

私は商売柄多くの人達と接し、話をする機会があります。そんな中、90歳の高齢ながら矍鑠^{くわくしやく}としているおばあちゃんとは、世の中の事、特に政治の事など話を

する機会があります。「どうして悪い事をしていた人でも、選挙で当選してしまうの。どうして選挙の投票率が悪いの。特に若い人達はいかないの。大学まで無償化、無償化と言っているけれど、向学心が第一よね。毎日、毎日、目を疑うような事件、人を簡単に殺してしまう。日本はこれからどうなっちゃうの。」真剣な眼差しで、素朴な言葉で語られるおばあちゃんには、共感する事がたくさんあり、頭が下がる思いです。その中でも、選挙権は大事な権利であることや教育問題では本当に目的をもって、学問を志す者が進学すれば良いと思います。もっと大事な事は、善悪の判断がしっかりできるような人間教育が必要だと思っています。



投票箱
が
必要だと
思います。
(菅沼進)